

(社)群馬県トラック協会前橋支部 8月活動報告

県ト協・三役会

パイロット事業推進会議

第1ピリオドが いよいよ大詰めに

◆今年度第6回(8/9)・第7回(8/19)を数えたパイロット事業推進会議「ヒヤリハットマップを活用したKYT(危険予知トレーニング)」が第1ピリオドとして、9月15日(木)の関東トラック協会事業者大会での発表に向けて大詰めの段階に入った。前回より詳しく報告すると、女性の声で全体のナビゲーションを行い、トレーニングシーンでは複数の男性も参加。又Googleマップへの落とし込みと、更に画面デザインを専門会社に委託した結果、より深みが増した。この間、推進会議の他にも数回の打合せを行い、画面制作者の東京海上日動TRCでは10回以上の手直しを行った。ここまで共に意見を出し合い、協力し、チームワークが生れてきた。



8月24日(水)総務企画正副委員長会議開催

★今年度の秋の研修旅行につき①日帰りが1プラン②泊2日が3プランの計4プランについて検討した結果、従来通りの1泊2日で日時は11月6日(日)・7(月)、行先は山代温泉(石川)で意見がまとまった。東日本大震災の影響で企業や個人の旅行が自粛されていたものがここに来てどこの観光地でも予約が満杯状態とのこと。充実した内容で格安な案内をしたいと思しますので、会員皆様のご参加のほどお願い致します。

環境経営委員会

8月3日(水) 環境経営正副委員長会議開催

◆8月から4回に亘り行われる「省エネ安全運転講習会」の役割分担と、3回の実施を予定している「プロドライバー研修」について協議された。特にプロドライバー研修では使用車輛の提供や点呼等で支部役員の協力が必要、またカリキュラムの中の法令テストの内容等活発な意見が出された。参加下さい。



前橋教習所と環境経営委員会
省エネ安全運転講習会参加者



前橋市に東日本大震災義援金を寄附

◆3月11日の東日本大震災以降、前橋支部では被災者・被災地への支援を掲げ募金活動を展開してきた。会員の皆様から預かったものと支部行事の都度参加者から寄せられたものとをまとめた総額556,880円を、8月5日(金)代表として堀越相談役、藤野支部長、岸野副支部長、事務局の4名で前橋市役所を訪れ、高木市長に寄付金として手渡した。この活動にご賛同・ご協力戴いた皆様に感謝すると共にご報告申し上げます。

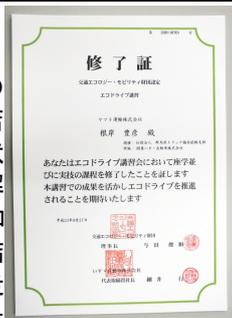


8月27日(土)

省エネ安全運転講習会実施 4t車使用

◆今年度第1回の省エネ講習会が11名の参加を得て関東いすゞ自動車(株)前橋支店で行われた。燃料価格の高騰が続く現状をどう乗り切るか、講習の意義を良く理解戴き、同時に安全運転で全社の事故ゼロを目指してもらいたい。11名の合計集計結果は下記の通り。関東いすゞさんでは走行状況の違いにより区間を4つに分けて計測。先を見越した惰力走行では脅威の数字が出ている。

結果集計	発進・加速	市内走行	郊外走行	惰力走行	合計
区間距離Km	0.5	0.6	0.8	0.6	2.5
平均燃費 km/L	3.26	7.03	8.07	95.24	7.27
平均向上率 %	12.8	19.6	18.8	1053.5	31.9



◆8月21日(日)

第37回ホリデーインまえばし

★前日の準備を万端整え迎えた当日、朝からの雨が心配だったが何とか持ちこたえてくれた。トラック協会ブースでは午前2回・午後2回に受付を区切り1回に80人の子供達を迎え入れたがいずれも入場制限がかかる盛況振りだった。又メインステージでは第16回「働くトラックの絵」の表彰式が行われ、会場内には657点の作品が展示された。須田 県ト協青年部会長

★前橋支部「働くトラックの絵」選考会は9月12日です。

10月22日(土)13:30から勤労福祉センターで前橋支部「交通・労災事故防止総決起大会」が行われます。その席上でこの「働くトラックの絵」の表彰式を行います。皆様の参加を宜しくお願い致します。(1社3名以上お願いします)



青年部会

会員企業の活動報告

群馬総合ガードシステム様

◆業界では「1・2・3・4・ALSOK」で有名です。警備業ばかりと思いきや企業からのメール便取扱やパソコン講師、コンピュータ機器販売なども事業内容にあります。サッカーで体を鍛える警備輸送部隊長・牛久保さんに話を伺いました。



写真は警備輸送部・牛久保さん
群馬総合ガードシステム(株)
(川崎 弘社長)前橋市大渡町
企業・個人への警備業が主。
昭和63年に一般区域貨物自動車
運送事業(警備輸送業務)を開始。
平成9年現本社へ

ALways Security OK

★企業のCI(コーポレートアイデンティティ)によるイメージロゴが広く使われるようになりましたが、ALSOKの意味するところを皆さんはご存知でしたでしょうか？ いつも目に、耳にするものですが私(事務局)は実はよく知りませんでした。取材の時間待ちをしている時に、目の前に止まっている車を見ながら「最近では横文字が増えたな」・・・なるほどね、とこのことは内緒にしようと思いながら高くそびえる本社屋に入りました。

警備が必要な物を運ぶのは大変ですね。

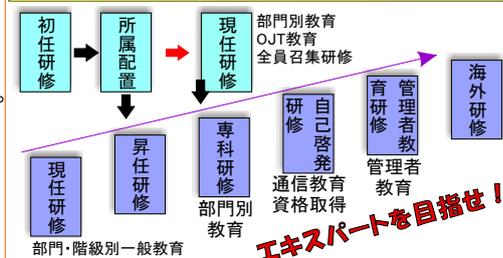
◆この業界では輸送品目を「警送品目」と呼びます。現金・小切手・貴金属・宝石・美術品などの重要書類を扱います。また10月から東和銀行のメール便も始めます。詳しく言えませんが現金輸送は2名体制で行い、内1名は警備検定2級以上を持った者が警乗します。警備業法の中で色々な資格を取得しないとイケないとか、車輛は防犯用に特殊架装を施し、割高になるなど大変です。

御社の強みはどんなところでしょうか？

①ALSOKは60支社と67社のグループ会社を持ち、全国を安心と信頼のネットワークで結んでいます②県内に400台あるセブン銀行のATMを一手に管理、トヨタ・野村證券・大和証券・都銀など大手企業の重要物件を扱うなど、積上げた経験と深化するニーズに応える力があります。また社員教育では資格取得に加えて「襲撃」に備える訓練(防護術の他にカーボルの投擲もある)など、体も鍛えないといけません。もちろん交通事故ゼロを目指して安全運転教育にも力を入れています。



◆警備の先進テクノロジーはベールに包んでおいて、「警備のエキスパート」を育てる能力開発プログラムについてご紹介して戴きました。



★教育は「綜警精神の「ありがとうの心」と「武士の精神」を基本とし、品性と実力を兼ね備えたセキュリティのエキスパートを育てます。とのこと

★現在「特定信書便事業」を申請中とのことです。これまでに培ってきたノウハウで、更なる事業の拡大を目指しています。

ヤマト運輸(株)様

◆近年の輸送業界に絶えず新機軸を打ち出すヤマト運輸さん。今回は当支部活動などの窓口となる社会貢献課・関課長にお話を伺いました。



写真は社会貢献課・関課長
ヤマト運輸(株)群馬主管支店
(阿部珠樹支店長)
前橋市下佐鳥町
「宅急便(たつきゅうびん)」とは、ヤマト運輸が提供する宅配便サービスの商品名である」とWikipediaにあります。

「宅急便」のスタート前は社内の幹部役員、全員が反対したんです、と関課長。

◆昭和51年当時、個人宛の荷物は郵便局か国鉄のチッキ。大和運輸(株)の2代目小倉昌男社長は、「電話1本で集荷・本州内の翌日配達」をやりたいと提案。しかし幹部役員の誰もが収支的に無理と反対。一旦は諦めかけたが労働組合が「社長に誰も賛成しないなんてかわいそう。組合が協力しますよ」と言い、これに力を得て関東圏内でスタートした。初日1月20日の扱い荷物は11個だった。これが3年後には1000万個になり、現在では年間13億個になった、とのことです。

離島まで含めて全国どこでも車を見かけますが群馬主管支店では何台管理されていますか？

◆トヨタのクイックデリバリーや1.5t未満の車輛を主に約800台あります。また、パートさんを含めて従業員は2500名、その内ドライバーは1200名います。

その中で、関さんが担当される社会貢献課の業務はどのような内容ですか？

◆①安全対策②車輛管理③防災④コンプライアンス・情報管理などが主です。安全対策では事故防止・事故処理を、防災では災害時のインフラ確保・節電、コンプラでは地域社会との関係づくり・子供の安全や会社見学等。これらから最終的に社会貢献に繋げていきます。

★宅急便の取扱店に立っている「のぼり旗」と左の記事の「駐車時のハンドル左切り」は共に群馬で発案され社内で全国展開されたとのことです。県内63拠点から新たな発想が生れそうです。

今、取組まれていることは何でしょうか？

- ①東日本大震災に対する復興支援として、宅急便1ヶにつき10円を寄附する運動を展開しています。現在年間13億個の荷を扱いますが、この金額を一度に拠出するのは大変ですからこのような形にしました。4月は1億4700万個ありました。
- ②See-T Navi(シーティーナビ)の導入。乗り降りの多い仕事ですから回りに迷惑を掛けないようゾーン駐車とか、バックは1日10回までとか、配達ルートを組み方などドライバー毎に設定し指導ができる。より安全で環境に優しい運転ができるよう支援する車載システムです。既に導入した船橋では事故が減少しました。群馬はこれからですが、来年には全国の全車両に装着される予定です。
- ③駐車時のハンドル左切り。これは10年前から取組み、今では全社員が癖になるほど定着しています。これも乗り降りの多いことで、乗車後いきなりセコ発進して死角に子供がいたなどという事故を防ぐためにも、停車時にハンドルを左に切ってロックしておく。発進時には回りを見てローでゆっくりハンドルを戻すという落ち着いた運転ができます。どこかの駐車場でタイヤが左を向いて止まっていたら当社の社員でしょう。

お知らせ
♪総務企画委員会
◆9/12(月)9:30三役会・役員会・「働くトラックの絵」前橋支部選考会を行います。
◆9/15(木)関東トラック事業者大会(山梨)にて群馬県トラック協会代表として「ヒヤリマップ」を藤野支部長が発表をします。

♪環境経営委員会
◆9/17(土)②省エネ安全運転講習会(群馬日野)定員12名
◆9/19(月)プロドライバー研修(前橋自動車教習所)定員4t8名、10t8名。中身の濃い研修です。是非ご参加下さい。

♪事故防止・陸災防委員会
◆9/7(水)14:00～事故防止・陸災防合同委員会(県協2F)
◆秋の全国交通安全運動(9/21～30)街頭指導
・9/21(水)前橋市民文化会館
・9/22(木)前橋メモリードホール

◆県警より9月の危険日
①9/1(木)・2(金)・3(土)・4(日)
②9/8(木)・9(金)・10(土)
③9/19(月)・20(火)・21(水)の3回です。
▶夜間～早朝、子供・高齢者・自転車に注意。動静を注視しましょう！

今月の交通標語

“交差点 見る待つ止まる いつだって”